

第3章

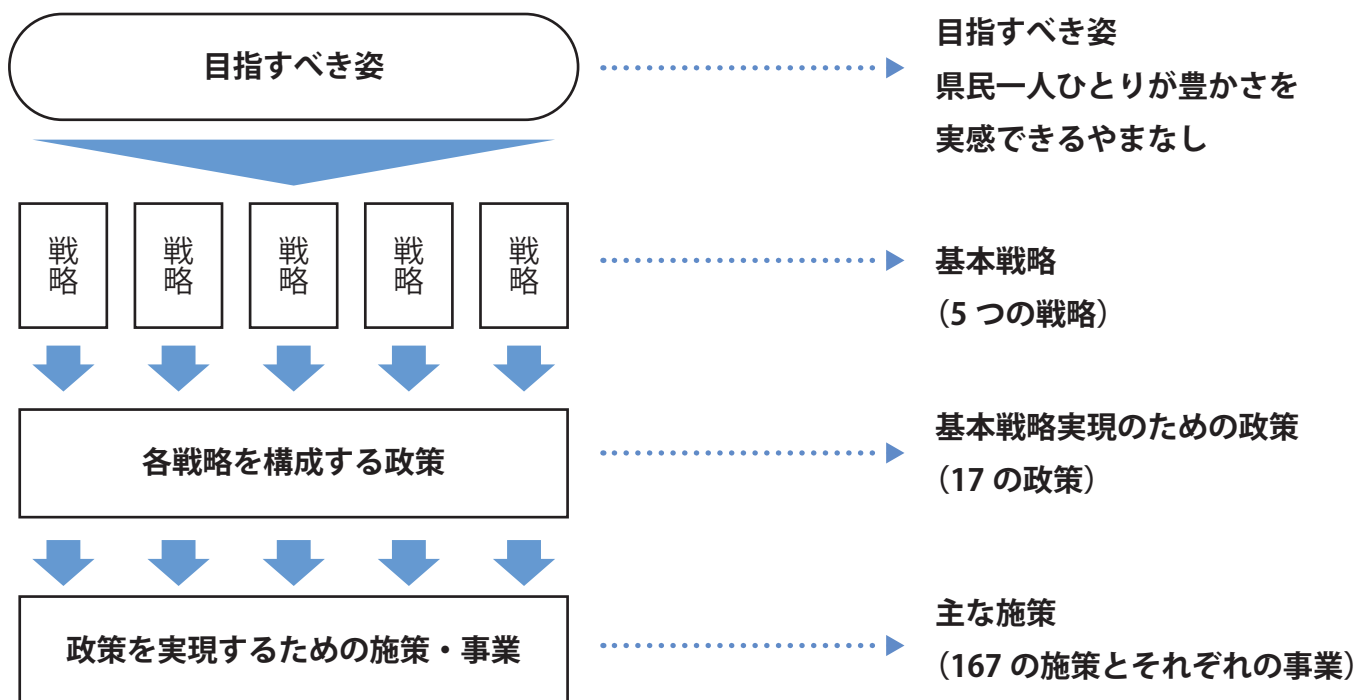
アクションプラン

- 1 基本理念実現のための政策体系…………… 62
- 2 行財政改革の取り組み…………… 254
- 3 計画の推進…………… 261

1 基本理念実現のための政策体系

『県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなし』の実現に向け、スピーディーかつ着実に事業の成果を挙げていくため、様々な取り組みを体系化し、効果的・効率的に推進していく必要があります。

本計画においては、取り組みの方向性である5つの《戦略》ごとに、戦略のねらいを実現するための《政策》と、その具体的な取り組みである《施策》に体系化して、取り組み内容や工程について整理します。



それぞれの施策・事業は、県のみで達成できるものではないため、県民の皆様はもちろん、市町村、関係団体、民間企業、NPO、教育・研究機関などとのパートナーシップ（連携と協働）により実施します。

また、本計画は、個別の分野ごとに定める部門計画の上位に位置する県政運営の基本指針となる計画であるため、各部門計画との整合性を図り、緊密に連携しながら取り組みを進めていきます。

総合計画の戦略と関係する主な部門計画

戦略1 攻めの「やまなし」成長戦略

- やまなし未来ものづくり推進計画
- やまなし未来観光地づくり推進計画
- やまなし未来物流等推進計画
- やまなし観光推進計画
- 自転車活用推進計画
- やまなし農業基本計画
- やまなし森林整備・林業成長産業化推進プラン
- 中小企業・小規模企業振興計画

戦略5 快適「やまなし」構築戦略

- 強靱化計画
- 社会資本整備重点計画
- 再犯防止推進計画
- 動物愛護管理推進計画

戦略2 次世代「やまなし」投資戦略

- 教育大綱
- 教育振興基本計画
- 文化芸術推進基本計画
- スポーツ推進計画

戦略3 活躍「やまなし」促進戦略

- やまなし子ども・子育て支援プラン
- 男女共同参画計画

戦略4 安心「やまなし」充実戦略

- 地域保健医療計画
- 健やか山梨21（第2次）
- 地域福祉支援計画
- 健康長寿やまなしプラン
- やまなし障害児・障害者プラン
- 第2次環境基本計画
- やまなしエネルギービジョン
- 地球温暖化対策実行計画

※令和元年度に策定・改訂を行なっているものを含むため、名称は仮称のものを含みます。

アクションプランの記載内容

政策 1

やまなしを牽引する産業の育成

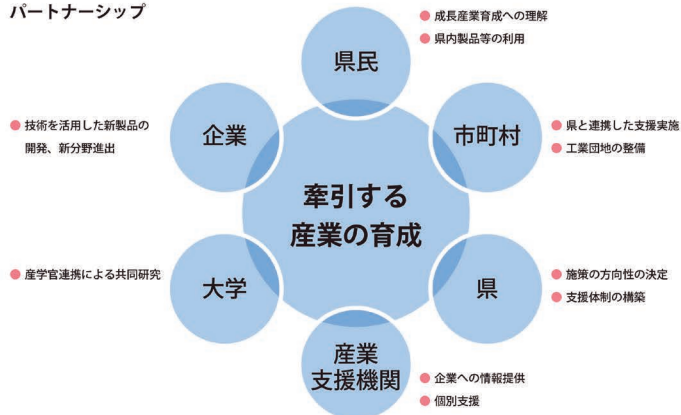


政策の基本的な考え方

世界的に進んでいる第4次産業革命は、これまでのものづくりの方法を大きく変え、産業構造やさらには社会構造を変革していくとされています。そのため、本県の基幹産業である機械電子産業の優れた技術の蓄積を生かしながら、新たな技術等を取り入れ、今後も成長が期待されている医療や健康に関連した産業や、次世代のエネルギーに関連した産業などの育成を図ります。

また、成長が見込まれるアジア諸国や日本における成長の中心である東京と、中部横断自動車道やリニア中央新幹線により、大幅に時間距離が短縮し、物流環境をはじめ、ヒトやモノが迅速に移動可能となる環境が整備されるメリット、観光資源としての富士山の優位性などを最大限活用して民間資本の誘致などを進めるとともに、オリンピック・パラリンピックの開催を起爆剤とした県内産業の活性化などにより、次代を担う産業の育成を図ります。

パートナーシップ



期待される政策効果

本県産業の特長や東京に近接しているというメリットなどを生かした成長産業の育成、集積が進み、県内経済の活性化と新たな雇用の場の確保が実現しています。

66

政策の名称

各政策に関連する SDGs のゴール

2030 年を視野に政策の必要性や取り組み内容について記載しています。

政策の取り組みに関係する主体や、それぞれに期待される役割について記載しています。

政策により実現を目指している内容を記載しています。